

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1074	青少年健全育成事業	会計	01	一般会計	
		款	10	教育費	
37	子どもたちの健やかな成長を促す	項	05	社会教育費	
		目	04	青少年育成費	
		細目	101	青少年健全育成事業費	
		細々目	01	青少年健全育成事業	
担当部課名	教育委員会 生涯学習課				
作成者氏名	奥井平和	連絡先	22-9679		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	主に上野地区を中心とした青少年、市内全域の中学3年生	地域の少年非行が少なくなる。国際感覚や、人権感覚を備えた、心身ともに健全な青少年が育つ。			
本年度事業内容	青少年海外研修事業、青少年育成推進大会、青少年啓発事業				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	三重県青少年健全育成条例・伊賀市子ども健全育成条例

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	2.49	1.39	1.55
人件費合計(A)	17,928	10,008	11,160
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	7,763	8,880	8,880
青少年対策費	300	270	270
青少年健全育成費	2,686	813	813
青少年海外派遣費	4,037	6,248	6,248
その他	740	1,549	1,549
合計(A+B)	25,691	18,888	20,040
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	25,691	18,888	20,040
上記①～③に関する特記事項			
17年度の海外派遣委託料4,037千円は青山公民館活動経費			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
青少年健全育成推進大会の開催	回	1	1	1			
青少年の海外派遣事業参加希望者数	人	25	37	50			
青少年の海外派遣数	人	8	14	15			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
地域における健全育成大会での発表会、報告会の開催地区	各育成団体の中での活動発表(報告)会は活動レベルの向上と、取り組みの遅れている地域への模範になり全体のレベル向上につながる。	地区	2 目標 (6)	3	4
青少年の海外派遣事業応募数	種々の青少年育成事業を継続している中で、青少年が海外に目を向け積極的に行動をする、進取の心を抱く青少年が育っているか	人	36 目標 ()	37	40

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

合併後、伊賀市内の青少年育成団体相互の交流により情報交換が可能となり、互いに事業で切磋琢磨し、実践報告を行っていた組織が増えつつある。青少年の海外派遣事業については合併後は伊賀市全体に募集をした結果、市内全域から応募があった。

評価	必要性	4	青少年の健全育成は社会的な使命です。その中で、子ども健全育成条例を制定し、憲章と行動計画に基づき地域が地域にあった形の育成をすることが必要です。また、それぞれの育成団体が相互連携をしより効率的な育成方法を追求していくことが必要です。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		